

中富良野町地域おこし協力隊募集支援業務委託

公募型プロポーザル実施要領及び提出様式

令和4年10月17日

中富良野町企画課未来戦略係

**中富良野町地域おこし協力隊募集支援業務委託
公募型プロポーザル実施要領**

1 事業名

中富良野町地域おこし協力隊募集支援業務委託

2 業務目的

本業務は、少子高齢化や人口減少が進む中、交流人口や関係人口の増加を生み出していくため、本町の移住・定住事業を推進していくために必要な人材として、地域おこし協力隊の採用にあたり、オンラインイベント、選考面談等を実施するなか、候補者の志望動機を形成するとともに、モチベーション高く活動に従事できる人材を紹介することを目的とする。

3 業務委託期間

契約締結の日の翌日から令和5年3月31日まで

4 提案上限額

1, 980千円（消費税及び地方消費税を含む）とする。

※この金額は契約額等を示すものではない。

5 中富良野町が求める隊員像

- (1) 都市部からの視点を活かして、地域住民や関係団体等と協力・連携し、その活動から地域に賑わいや活力を生み出し、町内外へ波及できる人材。
- (2) 前例にとらわれず時代の変化に対応し、新たな地域課題等に積極的にチャレンジする人材。

6 業務内容

(1) 採用コンセプト設計

中富良野町と協議した上で、必要な人材を洗い出し、地域おこし協力隊事業の採用コンセプトを設計する。

(2) 母集団の形成

オンラインイベント及びSNS および採用プラットフォーム上での情報発信による母集団を形成する。

これまでのデータベースより候補者となりそうな方に対するアプローチによる母集団を形成する。

(3) 面談

母集団から1名の候補者に対して、1回2時間程度の面談を2回以上実施する。なお、オフラインでの面談は必ず1回以上は行うものとする。

(4) 候補者の中富良野町との面談調整

中富良野町へ面談結果の報告共有を実施し、最終選定者の紹介を行うものとする。

(5) その他

業務実施にあたっては、中富良野町と十分に打合せを行い、円滑な業務の遂行に努めることとする。

業務にあたって疑義が生じる場合は、必要に応じて協議し決定する。

7 参加資格

本業務に係る提案に参加する者は、次に掲げる事項を全て満たす者とします。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 企業、NPO法人、その他の法人であって、委託事業を的確に遂行するに足る能力を有する団体。
- (3) 公募の日から参加申込書及び企画提案書の提出日までのいずれの日においても、中富良野町競争入札参加資格者指名停止等措置要領に基づく指名停止を受けていないこと。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（会社更生法にあっては更生手続開始の決定、民事再生法にあっては再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと等、経営状態が著しく不健全である者でないこと。
- (5) 本業務を円滑に遂行するための経営基盤、必要な経理的基礎、管理能力を有していること。
- (6) (5)と同様の観点から、自社直接執行により、本業務と同様の業務実績を有していることを要件とし、本業務の全部を第三者へ再委託することは禁止する。

8 スケジュール

- (1) 公募開始
令和4年10月17日（月）
- (2) 参加申込・質問提出期限
令和4年10月26日（水）
- (3) 質問回答期限
令和4年11月4日（金）
- (4) 提案書・見積書提出期限
令和4年11月11日（金）
- (5) 提案説明（プレゼンテーション）及びヒアリング
令和4年11月中旬
※日時・場所等は、対象となる参加事業者に別途通知します。
- (6) 受託候補者決定
令和4年11月中旬
- (7) 契約締結
令和4年11月下旬

9 提出方法

- (1) 提出書類及び提出部数

次の①～④の書類を全て提出すること。（任意様式の場合は、A4判とする。）

	提出書類名	様式	提出部数	
			正本	副本
①	参加申込書	様式1	1	—
②	企画提案書	任意	1	9
③	会社概要（所在地、資本金、年商、組織図、業務資格、業務内容等）	任意	1	9
④	見積書	任意	1	9

※④の見積書は、業務内容ごとの内訳を記載した見積書とすること。

(2)様式の配布

本業務に関する様式は、本町ホームページ上でダウンロードすること。

(3)提出期間

①～④の提出書類のうち

①：令和4年10月17日（月）から令和4年10月26日（水）

②～④：令和4年10月27日（木）から令和4年11月11日（金）

※それぞれ午後5時15分までの必着

(4)提出方法

持参又は郵送

(5)その他

①を提出後、②～④を提出しない場合は、任意の様式にて、辞退届を提出すること。

10 企画提案書等の作成に関する留意事項

(1)企画提案書の規格

A4サイズとし、様式については特に定めのないものとする。ただし、A4サイズに収まらない図表等があれば、A3サイズを用いてもよいものとする（A4サイズに折り込むこと）。

(2)企画提案書の構成

次の①～⑤について記載すること。

①業務の実施体制

②業務の実施方針及びフロー

③業務工程表

④同種・類似業務の実績

⑤企画提案書及び見積書（任意様式、A4版片面30項以内）

※業務内容に記載した内容について、項目ごとに把握しやすいように配慮すること。

※見積書は項目ごとに把握しやすいように配慮すること。

11 質疑応答

(1)提出様式

質問書（様式2）

(2)提出期限

令和4年10月26日（水）午後5時15分まで必着

(3)提出方法

電子メール

(4)回答方法

参加申込書を提出した全ての者に対し、令和4年11月4日（金）午後5時15分までに電子メールで回答します。

12 提案説明（プレゼンテーション）及びヒアリングの実施

企画提案内容の審査のため、町職員で構成する「中富良野町地域おこし協力隊募集支援業務委託公募型プロポーザル審査会」を開催し、ヒアリングを実施します。

(1) 開催日時・場所

令和4年11月中旬 ※日時・場所等は、対象となる参加事業者に別途通知します。

(2)参加人数

3名までとする。

(3)説明時間

30分以内の説明後、質疑応答

(4)実施方法及び留意事項

- ・プレゼンテーションは、提出した企画提案に沿って内容等の説明を行う。
- ・プレゼンテーションで使用するプロジェクター、スクリーンは町で準備する。これ以外の必要な機器等は、提案者において準備すること。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて、オンラインでのプレゼンテーションまたは書面審査に変更する場合がある。

13 受託候補者の選定

(1) 選定方法

「中富良野町地域おこし協力隊募集支援業務委託公募型プロポーザル審査会」による提出書類、提案説明（プレゼンテーション）及びヒアリングを総合的に評価し、評価点数が最高得点となった者を受託候補者として選定する。

(2)評価基準

別表に定める。

(3)結果通知

選定結果は書面により個別に参加事業者へ通知するとともに、町公式ホームページで公開する。

14 契約の締結

町と上記13で選定された者と契約内容等について協議を行い、契約を締結する。契約が成立しない場合は、評価順位が次の順位の者と協議を行うものとする。

15 失格事項

次のいずれかに該当した場合は、その者を失格とする。

- (1)提出期限内に、提出書類が提出されなかった場合
- (2)提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3)実施要領等で示された提出期日、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合
- (4)実施要領等に違反すると認められる場合
- (5)審査結果に影響を与えるような不誠実な行為があった場合

16 その他

- (1)本プロポーザルに要する費用は全て提案者が負担する。
- (2)提出書類等は、返却しない。
- (3)提出期限以後の書類の再提出、追加、差し替えは認めない。
- (4)提出書類等は、無断で審査目的外に使用しない。
- (5)提出書類等は、審査目的の範囲で複製することがある。
- (6)本件に係る情報公開請求があった場合には、中富良野町情報公開条例（平成14年3月15日条例第13号）に基づき、提出書類を公開することがある。
- (7)審査結果についての異議申し立ては一切受け付けない。
- (8)選定過程の透明性を確保するため、必要な限度で提案者ごとの評価結果を事後に公

表する。

17 事務局（問い合わせ、書類の提出先）

中富良野町企画課未来戦略係

住所：〒071-0795 中富良野町本町9番1号

電話：0167-44-2133（直通）

電子メールアドレス：kikaku@nakafurano.jp

【参考資料】

町ホームページにてご確認ください。

①第6期なかふらのまちづくり総合計画

②中富良野町地方人口ビジョン（改訂版）第2期中富良野町地域総合戦略

中富良野町地域おこし協力隊募集支援業務委託
公募型プロポーザル評価基準

No.	評価項目		評価の視点・基準	配点
①	業務実施体制	実施体制	計画・採用・面談を、円滑かつ適切に実施できる体制がとられているか	10
②	業務実施工程	工程	業務期間内に適切な人材採用計画から面談までを実施できる現実的な工程となっているか	15
③	提案内容	業務目的	業務の目的・内容を十分に理解しているか	10
		業務実績	同種・類似業務の実績は十分か	10
		採用コンセプト	採用コンセプトの設計にあたり創意工夫をこらした具体的かつ効果的な内容が示されているか	15
④	事業者評価	移住・定住施策に資する提案	上記の他、移住・定住施策を推進するにあたり、独自の発想に基づく提案内容や追加の提案が含まれているか	15
		プレゼンテーション	提案内容の説明が分かりやすく、質問に対し適切な応答を行い、業務を成功させる意欲と情熱が感じられるか。	10
⑤	見積価格	提案に対する価格の妥当性	提案内容に対して妥当な見積であるか。	15
合 計				100